

令和6年度 主要事業評価シート

| | | | | | | | | | | | |
|----------|------------------|---|---------|----------------|------|----------|------|--|--|----------|--|
| ① 基本事項 | 計画コード | 22098 | 事業名 | シティプロモーション推進事業 | | 評価分類 | A1 | | | | |
| | 事業手法 | <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他() | | | | | 担当部署 | | | | |
| | 施策の大綱 | 05:市民力・地域力の活性化 | | | 予算科目 | 会計 | | | | 01:一般会計 | |
| | 基本施策 | 03:移住・定住の促進 | | | | 款 | | | | 02:総務費 | |
| | 施策の方向 | 01:戦略的なシティプロモーションの推進 | | | | 項 | | | | 01:総務管理費 | |
| 重点プロジェクト | - | | | 目 | | 02:広報活動費 | | | | | |
| 事業期間 | H 29 年度 ~ R - 年度 | | 主な根拠法令等 | | - | | | | | | |

| | | | | |
|------------|--|-----------------|--|---|
| ② 事業概要 (P) | 事業の必要性(経緯・背景等) | 事業の対象(誰に、何に対して) | 事業の目的(どのような状態にしたいのか) | 事業の内容(どのような取組を行うのか) |
| | 人口減少対策として、本市が「選ばれるまち」となるため、市の魅力の発掘・磨き上げ・効果的な情報発信を行い、本市の認知度と都市イメージの向上、まちへの愛着・誇りの醸成による定住・交流・関係人口の増加を図る必要がある。 | 市内外の人 | 市内の人が、市の魅力を認識して、まちへの愛着や誇りを高め、住み続けたいと思う。市外の方は、市の魅力を認知して、訪れたい、応援したい、住んでみたいと思う。 | 本市の良質な都市イメージについて、市内外のターゲットに対し、市民等の連携等により、共感性や信頼性の高い情報として様々な広報媒体や機会を通じて発信する。 |

| 年度 | | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | | | | |
|-----------------|----------------------|--|---|---|--|---------|---------|---------|----------|
| ③ 事業の実施状況 (P・D) | 事業計画 | ○シティプロモーション戦略の見直し ○シティプロモーション戦略に基づく各種情報発信(専用ホームページ等) ○職員研修の実施 | ○シティプロモーション戦略に基づく各種情報発信(専用ホームページ等) ○職員研修の実施 | ○シティプロモーション戦略に基づく各種情報発信(専用ホームページ等) ○職員研修の実施 | ○シティプロモーション戦略に基づく各種情報発信(専用ホームページ等) ○職員研修の実施 | | | | |
| | 活動実績 (計画通り実施できたか) | 第1期戦略の総括や地方創生会議の意見などを踏まえて、令和4年6月に第2期シティプロモーション戦略を策定した。専用ホームページの運営では、イベント842件、ニュース194件のページを更新した。令和5年1月に亀山駅前に開館した市立図書館を新たな魅力と捉え、同館を紹介するプロモーション動画を制作した。新規採用職員にシティプロモーションに関する研修を行った。 | シティプロモーション専用ページの運営では、イベント934件、ニュース163件、フリップサポーター5組のコンテンツを更新した。また、三重県東京事務所ショーウィンドウを活用した展示(東海道三宿や街道まつりの紹介)、県内市町によるオープンデータの公開(広報等に掲載した写真の活用)を実施した。新規採用職員(4月)及び庁内担当職員(5月)にシティプロモーション研修を行った。 | シティプロモーション専用サイトでは、イベント1,016件、ニュース145件、フリップサポーター5組の内容を更新し、ページ全体のビュー数は238,998件(前年比+9,863件)となった。また、シティプロモーション動画(健康都市1本)、県オープンデータサイトへの写真掲載(12件)、県東京事務所ショーウィンドウでの展示(東海道関宿)、新規採用職員(4月)及び庁内担当職員(9月)を対象に研修を行った。 | | | | | |
| 計画額 | 事業費 | 2,800千円 | 2,800千円 | 2,800千円 | 2,950千円 | 2,800千円 | 2,529千円 | 2,800千円 | |
| | 国・県支出金 | | 0千円 | | 0千円 | | 0千円 | | |
| | 地方債 | | 0千円 | | 0千円 | | 0千円 | | |
| | その他 | | 0千円 | | 0千円 | | 0千円 | | |
| | 一般財源 | 2,800千円 | 2,800千円 | 2,800千円 | 2,950千円 | 2,800千円 | 2,529千円 | 2,800千円 | |
| 決算額 | 事業費 | | 2,669千円 | | 2,575千円 | | 2,516千円 | | |
| | 国・県支出金 | | 0千円 | | 0千円 | | 0千円 | | |
| | 地方債 | | 0千円 | | 0千円 | | 0千円 | | |
| | その他 | | 0千円 | | 0千円 | | 0千円 | | |
| | 一般財源 | | 2,669千円 | | 2,575千円 | | 2,516千円 | | |
| ①期間内計画額(R4-7) | | 11,200千円 | | ②期間外計画額(R8-) | | - | | ①+②総計画額 | 11,200千円 |

(令和6年度予算額の内訳)

| | |
|-----------|---------|
| 前年度からの繰越額 | 0千円 |
| 当年度の最終予算額 | 2,529千円 |
| 次年度への繰越額 | 0千円 |

| 指標名 | 説明等 | 種別 | 単位 | 区分 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | |
|----------|-----------------------|---------------------------------|----|----|-------|---------|---------|----------|---------|
| ④ 指標 (C) | シティプロモーション専用ページ更新件数 | イベント情報／ニュース情報の掲載件数(年間延べ件数) | 活動 | 件 | 計画値 | 600/100 | 620/120 | 640/140 | 650/150 |
| | | | | | 実績値 | 842/194 | 934/163 | 1016/145 | |
| | シティプロモーション専用ページへの訪問件数 | シティプロモーション専用ページのページビュー数(年間延べ件数) | 成果 | 千件 | 計画値 | 116 | 119 | 122 | 125 |
| | | | | | 実績値 | 134 | 229 | 238 | |
| | 職員研修の開催回数 | 新規採用職員研修および庁内職員向け研修の開催回数 | 活動 | 回 | 計画値 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | | | | | 実績値 | 1 | 2 | 2 | |

| 判定 | 事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか) |
|----------------------|---|
| ⑤ 成果 (C) B | シティプロモーション専用サイトにおいて、イベントやフリックサポーターによる亀山の好きなところの紹介、亀山の魅力発信動画等を掲載することで、市の認知度や関心度の向上につなげた。また、JR亀山駅前デジタルサイネージ用動画を作成し、来訪者を含む多くの人への健康都市のPRを図ったほか、三重県東京事務所ショーウィンドウで関宿をPRした。このほか、職員研修を通して、各職員が情報発信の主体であることの意識の醸成を図った。 |
| まずまず成果を得た | |

| 事業の対象 | 事業の目的 |
|-------|--|
| 市内外の人 | 市内の人が、市の魅力を認識して、まちへの愛着や誇りを高め、住み続けたいと思う。市外からは、市の魅力を認識して、訪れたい、応援したい、住んでみたいと思う。 |

(再掲)

| 課題 | 事業の達成状況等を踏まえた課題事項 |
|----------|--|
| ⑥ 課題 (C) | シティプロモーション専用サイトの掲載内容の更新や充実を図るとともに、情報発信の担い手となる庁内担当職員への研修は、各部署において担当変更等があるため、継続的な実施が必要である。また、庁内において、各部署でシティプロモーションに関する取り組みや情報発信を行っているものの、より効果的なシティプロモーションに向け、事業形成のあり方も含めた検討が必要である。 |

| 方向性 | | |
|-------------|--|--|
| ⑦ 事業の展開 (A) | 継続(現状維持) | 現状どおり事業を継続する |
| | 改善・見直し内容 | |
| | 令和7年度で対応する(した)もの | 令和8年度以降で対応するもの |
| | 本市の魅力等を市内外の人に知っていただくため、シティプロモーション専用サイトの掲載内容の更新・充実を引き続き取り組んでいく。また、より効果的なシティプロモーションに向け、市内・市外への情報発信のあり方も含めた検討を進める必要がある。 | 市内(ウチ)と市外(ソト)への情報発信の内容を棲み分けしながら、市内には、まちへの愛着や誇りの醸成を図るとともに、市外には、本市が選ばれるまちとなるよう、市の魅力等について効果的な情報発信できるようなシティプロモーション活動を展開していく。 |

| | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|------|-------|----------|----------|----------|
| 【履歴】 | 成果判定 | B | B | B |
| | 事業展開 | 継続(現状維持) | 継続(現状維持) | 継続(現状維持) |

| | |
|-------|----------------------|
| 1次評価者 | 政策部 広報秘書課 広報GL 西川 智博 |
| 最終評価者 | 政策部 広報秘書課長 末崎 照美 |